

第69回 長崎県美術展覧会

長崎県内最大の公募展である県展において、県立高校最多の31名の生徒が入賞・入選を果たしました！ 非常にレベルの高い作品ばかりです。

洋画部門 入賞2名、入選6名
 工芸部門 入賞1名、入選（新鋭賞）1名、入選4名
 デザイン部門 入賞3名、入選14名

<工芸部門>



中華人民共和国駐長崎総領事賞
 「贈り物」
 美術・工芸科3年
 浦田 麗愛



入選（新鋭賞）
 「囚われない」
 美術・工芸科2年
 松永 奈央

◎作者コメント◎
 この作品は花束をイメージしました。部活動最後の作品で、今までの感謝などを花に込めて作りました。スポンジなどを使って色とりどりにできたので良かったです。

◎作者コメント◎
 この作品は水族館の水槽を泳ぐ魚をイメージして作成しました。立体的に魚を作り、それを飛び出させるという初めてのことをして、失敗しないか心配でした。ですが、賞を頂けるような作品を作ることができて良かったです。

<デザイン部門>



毎日新聞社賞
 「保護猫という選択肢」
 美術・工芸科2年
 後藤 知哉

◎作者コメント◎
 猫に限らず、ペットを飼う際、ペットショップ以外の方法である「里親制度」を知ってもらいたいということと、その制度を利用するメリットやペットショップ以外にも猫などの動物を飼うことができるということを多くの人に知ってほしいという願いを込めました。



読売新聞西部本社賞
 「迫る、気温上昇」
 美術・工芸科1年
 森永 尋稀

◎作者コメント◎
 「気温上昇」をテーマにした作品です。昔とは比べ物にならないほど、気温が上がっている現代で、「1.5℃の約束」まであと6年を切っていることを知り、みんなにも危機感を持ってほしいと思い、制作しました。

次号にも掲載します。

10月の主な行事

- | | |
|---------------|-------------|
| 1日（火）～3日（木） | 単元テストゾーン |
| 4日（金） | 体験型企業説明会 |
| 5日（土） | オープンスクール |
| 8日（火） | 全校応援の代休（予定） |
| 10日（木） | 薬物乱用防止講話 |
| 12日（土） | 野球の全校応援（予定） |
| 16日（水） | 自動車学校説明会 |
| 24日（木）～31日（木） | 短縮授業 |
| 30日（水） | 文化祭の代休 |



1 学年 陶芸教育見学会 9/12

本校が進める陶芸教育の一環として、波佐見町陶芸の館や世界の窯広場公園等を訪ね、陶磁器の名品の鑑賞と、町内に現存する古窯跡などの史跡や登り窯の見学を行いました。郷土の愛情と豊かな感性を育み、焼き物文化の継承者としての自覚が芽生えました。



9月26日、高教研美術部会研究大会での1年4組 陶芸の授業の様子

認知症サポーター養成講座 9/20

波佐見町地域包括支援センター 社会福祉士 久保田先生、NPO法人 オレンジの樹の皆様を講師として、認知症について正しい理解を深めました。

道に迷った方へどのように声掛けをすれば適切なのか考えるため、1学年の生徒全員が実際に声掛けを体験しました。実際に体験したことによって、地域社会の一員として、地域で支えあう暮らしに関心を持ち、支えあいの仕組みを理解できました。



金融教育講座 9/10

一人一人が経済的に自立し、よりよい暮らしができることを目指して、金融教育講座を実施しました。今年度初の試みです。

ALL長崎金融リテラシー向上プロジェクト推進協議会の十八親和銀行の方から、説明を受けました。生徒たちは、将来の夢を想定しながら、金融の仕組みについて学びました。

